

**小林市養護老人ホーム慈敬園ZEB改修事業構築支援業務
委託に係るプロポーザル実施要領**

令和5年5月16日

小林市 健康福祉部 長寿介護課

目 次

1. 委託業務の概要.....	1
2. プロポーザル方式を採用する理由.....	1
3. プロポーザル方式の全体スケジュール及び受注候補者決定までの事務手順.....	1
4. 実施形式.....	2
5. 参加資格要件、応募期間及び申込方法.....	2
6. 企画提案書等の作成要領.....	2
7. 審査方法.....	3
8. その他、プロポーザル方式の実施に必要な事項.....	5
9. 問合せ先.....	6

1. 委託業務の概要

(1) 目的

小林市養護老人ホーム慈敬園についてZEB（注1）を目指した改修（以下「小林市養護老人ホーム慈敬園ZEB改修事業」という。）をするに当たり必要な設備等の情報や、小林市が求めるZEB達成のための一次エネルギー（注2）の収支に係る最低限の条件等を明らかにし、最適な事業実施手法を市に提示するとともに、当該事業の実施主体を選定するに当たって必要な公募要領等の作成支援、事業者選定の評価支援等を委託することによって、小林市養護老人ホーム慈敬園ZEB改修事業の確実な遂行を図る。

（注1）ZEB：Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称で「ゼブ」と呼ぶ。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

<出典>環境省ホームページ

<https://www.env.go.jp/earth/zeb/about/index.html>

（注2）一次エネルギー：自然界に存在するままの形で（加工することなく）エネルギー源として使用されるものをいう。石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料、原子力の燃料であるウラン、水力・太陽・地熱などの自然エネルギーがこれに当たる。

<出典>独立行政法人 環境再生保存機構ホームページ

<https://www.erca.go.jp/yobou/taiki/yougo/kw15.html>

(2) 内容

別紙「小林市養護老人ホーム慈敬園ZEB改修事業構築支援業務仕様書」（以下「業務仕様書」という。）参照のこと。

(3) 履行期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

(4) 提案上限金額

4,961,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

2. プロポーザル方式を採用する理由

委託業務の履行には、広範かつ高度な知識及び豊かな経験を必要とし、価格のみの競争になじまないため。

3. プロポーザル方式の全体スケジュール及び受注候補者決定までの事務手順

- | | |
|------------------|--|
| ① 令和5年5月16日（火） | 公募開始 |
| ② 令和5年5月24日（水） | 質問書受付締切 |
| ③ 令和5年5月26日（金） | 質問書に対する回答 |
| ④ 令和5年6月2日（金） | 参加申込書・企画提案書等の提出締切
※参加申込書・企画提案書等の提出時に参加資格を確認 |
| ⑤ 令和5年6月5日（月） 予定 | 企画提案書の審査開始 |
| ⑥ 令和5年6月8日（木） 予定 | プレゼンテーション及び審査 |

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| ⑦ 令和5年6月12日（月）予定 | 選定結果通知の送付 |
| ⑧ 令和5年6月13日（火）から
令和5年6月20日（火）まで※予定 | 契約に向けての協議 |
| ⑨ 令和5年6月23日（金）予定 | 契約締結 |

4. 実施形式

公募型プロポーザル方式

5. 参加資格要件、応募期間及び申込方法

(1) 参加資格要件

- ① 小林市の競争入札参加資格者名簿に登録されていること。
- ② 小林市建設工事等に係る入札参加資格の停止の措置に関する要綱（平成19年小林市告示第165号）に基づく指名停止措置の期間中でない者であること。
- ③ 業務仕様書「5 業務実施体制」を満たす者であること。

(2) 応募期間及び申込方法

ア 応募期間

令和5年5月16日（火）から令和5年6月2日（金）までの午前8時30分から午後5時15分まで（必着）

イ 申込方法

本プロポーザルへの参加を希望する者は、本実施要領、業務仕様書に基づき、次の書類を持参又は郵送にて提出すること。郵送の場合は、受け取り日時が証明できる方法によるものとし、応募期間内に到着したものに限り受け付ける。郵送事故等については、市はその責めを負わない。提出先は後述の「9. 問合せ先」記載のとおりとする。

① 参加申込書（様式1）	1部
② 業務仕様書「5 業務実施体制」を満たす者であることを証する書類	1部
③ 委任状（支店等に参加手続き等の委任を行う場合）（様式3）	1部
④ 企画提案書	
様式4及び様式4別紙1～4（原本1部、副本11部） （「6. 企画提案書等の作成要領」を参照）	12部
⑤ 価格提案書（様式5）（原本1部、副本11部）	12部

※企画提案書及び技術提案書は、副本のうち1部に受付印を押した後、参加希望者の控えとして返却する。

(3) 本プロポーザルに関する質問の方法

令和5年5月24日（水）までに「9. 問合せ先」宛てに「様式2」にて電子メールで質問すること。件名は「小林市養護老人ホーム慈敬園ZEB改修事業構築支援業務委託に関する質問」とすること。

6. 企画提案書等の作成要領

業務仕様書を参照の上、以下の構成で作成すること。

(1) 様式等の形式

- ア 様 式 様式4、様式5を使用し、本要領に基づいて作成すること。
- イ 文 字 フォントサイズ10ポイント以上・横書き
- ウ デ ー タ 上記のほか、企画提案書の電子データをメール又は電子記録媒体で提出すること。
- エ 制限枚数 各様式1ページ以内とする。ただし、様式4別紙3中、実施フローと工程計画を別添とする場合、それぞれA4判1ページ以内とし、様式4別紙4については、6ページ以内とする。ただし、様式4別紙4が2ページを超える場合は6ページの内数で図等を使った技術提案書の内容を要約する文書（様式任意）を作成すること。

(2) 作成のポイント

- ・文章を補完するためイメージ図又は図面等を使用して差し支えない。ただし、制限枚数の範囲に収めること。
- ・様式4別紙1～4については会社名が判断できる記載を行わないこと。

(3) 指定テーマ

様式4別紙4で技術提案を求めるテーマは下記のとおりとする。

【指定テーマ】ZEB改修可能性調査及び事業実施手法検証業務の実施方針について
 業務仕様書記載の「1 目的」を前提として、「3 業務委託の内容」のうち「ZEB改修可能性調査及び事業実施手法検証業務」について、どのような手順で検討を進めるか、基本的な視点と進め方、重視するポイント、特徴について整理して、業務実施方針を示すこと。
 なお、業務実績や他自治体等における具体的事例に照らして提示すること（ただし省エネ効果は不要とする。）。

7. 審査方法

選定委員会において、参加申込者から提出された企画提案書とプレゼンテーションの結果を踏まえ、審査評価基準に基づき、評価点を算出し、最高得点者を受注候補者として選定する。

(1) 選定委員会の構成

- 委員長 1人
- 委員 5人

(2) 評価項目及び評価基準

①企画提案書の評価項目、判断基準及び配点

評価項目		評価の着目点		配点
			判断基準	
企画提案の部	配置予定技術者等の能力	技術資格、その専門分野の内容	配置予定技術者が、設備設計一級建築士を有する場合に優位に評価	5
	配置予定技術者等の能力及び業務実績	建築物のZEB改修やエネルギーサービス事業等に関する業務実績	以下の業務実績の有無。特にZEBプランナーとしての実績があった場合は優位に評価する。 ・既存建築物のZEB改修計画等 ・新築建築物のZEB計画等 ・ESCO事業、ESP事業、ES事業、再生可能エネルギー導入に向けた可能性調査、アドバイザー業務の実績	5

実施方針・実施フロー・工程その他	業務の理解度	目的、条件、内容の理解	目的、条件、内容の理解度が高い場合、優位に評価	5
	実施手順	実施手順の妥当性	業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合、優位に評価	5
		従事者の人員配置	担当者の配置人数、建築専門担当者の配置、建築設備専門担当者の配置など、業務執行に関する人員配置体制が充実している場合に評価	5
		業務量把握の妥当性	工程計画において業務に関する知識や重要事項が示されており内容が優れている場合に優位に評価	5
指定テーマに対する技術提案	整合性	前提、検討課題等の整理	前提や検討課題等について、基本的な視点と進め方、重視するポイント及び特徴の4点について十分に整理されている場合に優位に評価	10
	実現性	提案内容の裏付け	業務の的確な工程が示された上で、提案内容を裏付ける類似実績やデータ等が明示されている場合に優位に評価	10
企画提案の部の合計（上記の合計）				50
価格の部				300

②採点基準

評価基準	値
とても優れている	4
優れている	3
やや劣る	2
劣る	1

③評価点の算出方法

(ア) 企画提案評価点：企画提案の部の各項目の配点に当該各項目の採点の値を乗じた値の合計点
の全ての委員の合計点

(イ) 価格評価点：価格の部の配点×全提案のうちの最低価格／自社の提案価格

∴最高評価点： (ア) = (50点×4) × 6人 = 1,200点

(イ) = 300点

合計 1,500点

④候補者の選定方法

- ・プレゼンテーション実施日時（予定）

令和5年6月8日（木）午前10時から

※参加申込者が多い場合には別日を指定し、実施することもある。

※プレゼンテーションの時間配分：プレゼンテーション 20分＋質疑応答 15分

※実施手法、詳細な時間、場所等は参加申込者に別途通知する。

- ・失格者を除いた者のうち、評価点が最も高い者を契約の相手方の候補者として選定する。ただし、

評価点が 900 点を超える適切な提案がない場合は、受注候補者を選定せず、本プロポーザルの手続きを中止する。中止の後は内容を変更して再度プロポーザルを実施する。

- ・評価点が最も高い者が複数の場合は、次の順で選定する。
 - (i) 企画提案の部「指定テーマに対する技術提案」の得点が高いもの
 - (ii) 企画提案の部「実施方針・実施フロー・工程その他」の得点が高いもの
 - (iii) 企画提案の部「配置予定技術者等の能力及び業務実績」の得点が高いもの
 - (iv) 価格点が最も高いもの

⑤失格

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

- ・参加資格要件を満たしていない場合又は満たさなくなった場合
- ・提出書類に虚偽の記載があった場合
- ・本要領で示された提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合
- ・選定結果に影響を与える程度に不誠実な行為があった場合
- ・価格提案書の金額が本委託業務の提案上限金額を超えるもの

(3) 審査結果の通知等

- ・審査結果（可否）については、企画提案書等を提出し、参加申込書・企画提案書等の提出の際に、参加資格があることが確認され、参加申込書・企画提案書等が受理された全ての者（以下「参加者」という。）に文書にて通知する。
- ・審査内容は非公表とし、審査結果の内容に関する質問については一切受け付けない。
- ・通知時期 令和 5 年 6 月 12 日（月） 予定

8. その他、プロポーザル方式の実施に必要な事項

(1) 参加辞退

参加申込書提出後、参加を辞退する場合には、令和 5 年 6 月 7 日（水）午後 5 時 15 分までに書面により辞退届（様式任意）を提出すること。

(2) 提出書類の留意事項

- ① 企画提案書の提出は 1 者につき 1 案とする。
- ② 提出された全ての書類は返却しない。
- ③ 提出された書類は、無断で本プロポーザルに係る審査以外には利用しない。
- ④ 書類作成及び提出費用などに要する経費は全て提案者の負担とする。なお、本プロポーザルが中止される場合であっても、本件に要した費用を市に請求することはできない。
- ⑤ 企画提案書の著作権は、作成者に帰属する。ただし、本市と契約に至った場合にあっては、市が必要と認める場合に限り、市はあらかじめ作成者に通知することにより、資料の一部又は全部を無償で使用（複製、転記又は転写等）することができる。

(3) 異議申立

参加者は、本プロポーザルの実施後、不知又は内容不明を理由として、異議を申し立てることはできない。

(4) 情報公開及び提供

市は提出された企画提案書等について、小林市情報公開条例（平成 18 年 3 月 20 日条例第 10 号）

の規定による請求に基づき、第三者に開示することができるものとする。

ただし、法人等の競争上の地位その他正当な利益を害すると認められる情報は非開示となる場合がある。また、本プロポーザルによる契約締結前において、公正又は適正な候補者決定に影響がでるおそれがある情報については決定後の開示とする。

(5) 留意事項

本業務を受注した者は、小林市養護老人ホーム慈敬園ZEB改修事業に応募又は参画することはできない。

9. 問合せ先

〒886-8501 宮崎県小林市細野 300 番地

小林市 健康福祉部 長寿介護課（担当：永野、楠元）

TEL 0984-23-1140 FAX 0984-23-4934

E-mail : k_kaigo@city.kobayashi.lg.jp